

教科用図書選定に関する経過報告書

第九地区教科用図書採択協議会

第九地区内の市町立小・中学校及び特殊教育諸学校の小・中学部において使用する教科用図書を公正かつ適正に選定するために、第九地区教科用図書採択協議会を設置するとともに調査研究を重ね、選定業務を完了した。

以下、公正かつ適正な選定に至るまでの経過、結果及び理由並びに採択協議会委員名及び選定委員会総括部会委員名を明らかにする。

1. 本協議会並びに諸委員会の経過

(1) 第九地区教科用図書採択協議会

- ・ 4月12日（水） 令和5年度第九地区教科用図書採択協議会委員について、令和4年度事業報告、令和4年度決算報告及び監査報告、第九地区教科用図書採択協議会規約、第九地区教科用図書採択協議会の文書開示に関する要項、教科用図書採択事務運営要項、教科用図書採択協議会事務局の組織について、選定委員会委員の選考、令和5年度第九地区教科用図書採択協議会予算について、令和5年度第九地区小学校教科用図書採択日程について等の検討
- ・ 4月17日（月） 学識経験者、保護者代表、選定委員会委員の選考等を審議の上、決定等
- ・ 5月23日（火） 見本本巡回展示を計画
- ・ 5月24日（水） 選定委員会委員に対して調査審議を委嘱
- ・ 7月31日（月） 選定委員会の答申を受け種目ごとに一種の小学校教科用図書を選定
- ・ 7月31日（月） 第九地区内の市町教育委員会に選定の結果を通知

(2) 選定委員会

- ・ 5月24日（水） 採択協議会の諮問を受け日程等の確認、また、各学校への意見書提出要請を計画
- ・ 7月7日（金） 教科用図書採択に係る各学校からの意見書集約
- ・ 7月12日（水） 調査研究部の調査研究結果の報告と質疑
- ・ 7月25日（火） 学識経験者、保護者意見聴取 答申案作成
- ・ 7月31日（月） 種目ごとに原則として三種以上の小学校教科用図書を採択協議会に答申

2. 選定の結果（小学校）

教科用図書 教科（種目）		発行者の		書名	備考
		番号	略称		
国語	国語	38	光村	国語	
	書写	2	東書	新編 新しい書写	
社会	社会	17	教出	小学社会	
	地図	46	帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	
算数		61	啓林館	わくわく 算数	
理科		4	大日本	新版 たのしい理科	
生活		2	東書	新編 あたらしい せいかつ 上 新編 新しい 生活 下	
音楽		27	教芸	小学生の音楽	
図画工作		116	日文	図画工作	
家庭		9	開隆堂	わたしたちの家庭科5・6	
体育（保健）		2	東書	新しいほけん 3・4年 新しい保健 5・6年	
外国語（英語）		9	開隆堂	Junior Sunshine	
道徳		2	東書	新編 新しい道徳	

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
国語	38	光村	国語

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の目標及び内容に基づいており、内容の範囲・程度ともに発達段階に適切なものを取り上げている。
- ・ 学習指導要領に示された言語活動例を意識した教材をそれぞれの段階に配列している。育成する資質・能力が明確になるよう教材を作成・配列している。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 「話すこと・聞くこと」については、目的性、必然性を重視した話題がバランスよく取り上げられており、「話す」「聞く」「話し合う」力を身につけることができるように配置されている。また、2年以上に、対話活動を位置づけた「言葉の準備運動」、「コミュニケーションコラム」、
「対話の練習」が位置づけられており、系統的に話す・聞く力の育成を図ることができるようになっている。
- ・ 2年以上の教科書冒頭(学年初め)に、「書くこと」のアイスブレイク教材(楽しく書こう)が新設されており、書くことへの苦手意識を軽減する工夫がされている。また、情報や言葉に関する教材が「書くこと」の学習の前に位置づけられ、それをいかすことができるよう単元配列を工夫している。
- ・ 「読むこと」の説明的文章は、二教材構成や読むことと書くことの複合単元、多様な文種の活用で構成されており、情報を読み、活用する力が育つようになっている。
- ・ 単元のはじめに「問いをもとう」を設定し、自らの課題をもとに学びを進めていけるようになっている。また、終末ページには、学習の進め方が示されている。
- ・ 巻頭や巻末に、目標を書く欄やできるようになったことを書く欄が設けてあり、それぞれの児童が課題をもって主体的に学習に向かうことができるような作りとなっている。
- ・ 2年以上の巻末折り込みに、「図を使って考えよう」が新設されており、思考ツールを使って情報を整理する方法や、整理した情報を伝えるときの言葉を確認できるようになっている。

(3) 分量

- ・ 発達段階に応じた分量(単元数、教材数、領域ごとの分量)であり、適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・ 本文理解を助けるための写真や図、挿絵が随所であり、効果的である。
- ・ 教材や挿絵に登場する人物に、性別等による偏りがないように配慮されている。ことわざや慣用句など、時代上による人権上の配慮が必要となるものは、使い方の注意が明記されている。
- ・ 二次元コードにより、学習の参考となる資料が閲覧できる。

(5) 印刷・製本等

- ・ 字の大きさ、字体、配色、製本、配置のパターン化など適切であり、ユニバーサルデザインやカラーユニバーサルデザインに配慮したつくりとなっている。
- ・ 環境に優しく、児童への負担を配慮した堅牢で薄い紙を使用している。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
書写	2	東書	新編 新しい 書写

4 選定理由

(1)内容の範囲及び程度

- ・ 学習指導要領の目標及び内容に基づいた範囲内であり、各学年の各領域で身に付けさせる内容を十分に取上げている。内容の程度も児童の関心や発達段階に応じている。
- ・ 学ぶ意欲を高め、書写の学びを他教科や学校生活に生かしたり、役立てたりする教材やコラムを取上げている。
 - 1年：日記 名前 横書き
 - 2年：連絡帳 観察カード 感謝の手紙
 - 3年：原稿用紙 実験記録 名前(小筆) 俳句 はがき
 - 4年：ノート(筒条書き) 新聞づくり 年賀状 百人一首 お礼の手紙
 - 5年：ノート(横書き) リーフレット 古文 カード 寄せ書き 世界の文字
 - 6年：インタビューのメモ ポスター 漢詩 漢文

(2)内容に関する配慮事項

- ・ 3年生以上は、硬筆で課題を見つけ、毛筆で書き方を学び、硬筆でほかの文字に生かして書くという構成になっており書写の学びを日常につなげることができるようになっている。
- ・ 2年生以上は、単元ごとに指導事項を焦点化した「書写のかぎ」を示し、児童自身が学習のねらいを明確につかむことができるようになっている。
- ・ 写真や図解、イラストを活用し、主体的に実践できるようにしている。
- ・ 日常生活の中では横書きが多い現状を考慮し、1年生では横書きの単元を設け、2年生以上では他教科の学習や生活の中で使う例として横書き教材が取り入れられている。

(3)分量

- ・ 全毛筆課題数は、33で標準的である。単元数も適切である。

(4)使用上の便宜

- ・ ユニバーサルデザインへの配慮(左利き用・配色やデザイン・イラスト)がある。
- ・ 他教科と関連する箇所をリンクマークで示している。(国語・生活・理科・社会・英語・家庭・総合)
- ・ 書き込み欄を上下や左右両方に配置することで、利き手にかかわらず教材文字が見えるようにしている。鉛筆の持ち方についても右利きの持ち方、左利きの持ち方と両方示している。
- ・ 二次元コードが豊富(151)であり、運筆動画で繰り返し動きを確認することやアニメーションやシミュレーション動画で単元の課題をつかむことができるようになっている。

(5)印刷・製本等

- ・ 用紙は、鉛筆で書き込みがしやすく、十分な強度を持たせている。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会	17	教出	小学社会

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領の目標、内容及び内容の取扱いを踏まえたもので、全学年を通じ、発達段階において無理なく各学年の目標を達成できるものである。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・「社会科の学習の進め方」のページで、問題解決的な学習の進め方のモデル図を参考にしながら、見通しをもって追究することができる。
- ・「見方・考え方」を働かせている例をキャラクターに吹き出して語らせ太字で示すことで、それを手がかりにして学習することができる。
- ・社会に生きる多様な人たちの姿から学び、考えることができるように、「〇〇さんの話」として紹介したり、社会的な「選択・判断」や「構想」の場면을「つなげる」ページに位置付けたりしている。
- ・大単元の導入に、既習や生活体験から問題と出会う内容を設け、問いが無理なく児童に生まれるよう配慮されている。
- ・単元ごとの「みんなでつくった学習問題」と、その解決に向けた単位時間ごとの「この時間の問い」や「次につなげよう」によって、各時間の「問い」がつながり、単元を通して一貫した追究ができるようになっている。
- ・自分の力で追究していく「自分で調べて考える」ページや関心や意欲に応じて活用できる「もっと知りたい」ページが設けられており、主体的に学習できる構成となっている。
- ・見通しをもって主体的に追究できるように、見開きのページごとに、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」のどの場면을学んでいるかが視覚的に確かめられるインデックスが設けられている。
- ・全学年SDGsとつなげて考えることができるページ番号が示されており、現代の課題に即している。
- ・3年生の巻末に「わくわく！社会科ガイド」として、地域調査での情報収集の仕方や地図帳の活用方法、記録や表現方法など詳しく解説し、社会科における基本的な技能を身に付けさせるための手立てがあり、学び方が分かりやすい。
- ・福岡県の教材が多様に取り上げられている。
- ・資料が豊富に掲載されており、根拠となる事実をもとにした考えをつくる学びができる。

(3) 分量

- ・使用する学年に応じて適切である。

(4) 使用上の便宜

- ・基礎的資料が大きく掲載されていて、児童に読み取らせたい要素が分かりやすく提示され、主体的に学ぶ工夫がなされている。
- ・教科書に印刷された二次元コードから、子供自身が学習に活用できる動画、ワークシート、クイズ式教材などの多様なデジタルコンテンツに簡単にアクセスできるようになっている。
- ・歴史において白黒写真がAI技術をもとにカラー写真に変換され現実味を感じさせる。

(5) 印刷・製本等

- ・ロービジョン（弱視）や読みに困難さがある学習障がいの子供にも読みやすく配慮した「UDデジタル教科書体」を使用している。

3 選定した教科用図書

種目	教科書		教科書名(シリーズ)
	発行者の 番号	略称	
地図	46	帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・各学年の学習内容に必要な地図資料・統計資料が適切に取り上げられている。
- ・国際理解、SDGs、防災・減災等の現代社会に対応した内容である。
- ・国土の学習に必要な地形・地理的環境・産業等を適切に扱っている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・3年生からの使用を念頭に、親しみやすいイラストを豊富に掲載し、名産品や観光地などを楽しく学べるようにしている。
- ・日本の地方別地図のページには、「広く見わたす地図」と「日本の各地方を見る地図」があり、人々の暮らしや産業を見やすくしている。
- ・歴史地名や歴史的事項、各国の自然や文化等の特徴を表したイラストを地図中に掲載し、歴史学習や他教科等でも活用できるようにしている。
- ・自然や産業、世界との結びつきや日本の歴史などのページがあり、各学年の学習内容に応じた活用の充実を図ることができる。
- ・「地図マスターへの道」では、社会的な見方・考え方の3つの視点に着目して問題が掲載され、社会的な見方・考え方を働かせることができるようにしている。
- ・SDGsの全体像が把握できる地図や説明をまとめたページ、さらには「世界のSDGs」コーナーを設け、現代的課題について理解を深められるよう配慮されている。

(3) 分量

- ・全体は132ページ、国土や産業などの学習に必要な資料が豊富で、適切な分量である。

(4) 使用上の便宜

- ・二次元コードで、デジタル化へ対応している。
- ・文字や絵、データなどが大きく読み取りやすい。
- ・土地の使われ方による色分けと土地の高さによる色分け、起伏を表す陰影表現を組み合わせた立体感のある地図表現をしている。
- ・果樹園や畑、田などには色の下に模様(地紋)を入れ判別しやすくしたり、文字の認識性を高めるために白色のフチを付けたたりして全ての児童が活用しやすくしている。

(5) 印刷・製本等

- ・再生紙と植物油インキを使用し、地球環境に配慮されている。
- ・特別支援教育やユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に配慮した色使いである。
- ・4年間の使用に耐え得る、軽くて丈夫な製本仕様である。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
算数	61	啓林館	わくわく算数

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領に基づき、教科の目標に結びつく内容が記載されている。
内容の程度も学年に応じて適切であり、単元構成や数学的活動も適切に位置づけられている。
- ・「A数と計算」領域では、具体物や絵図を用いて、計算の意味や、イメージをもたせる工夫がなされている。また、アルゴリズムを活用した計算の手順と仕組みの説明も充実しており、系統的な学習につなげやすい。
- ・「B図形」領域では、作図の方法が丁寧であり、基礎基本が身に付くように配慮されている。また、求積の学習など、考えを説明して話し合う学習が位置づけられている。
- ・「C測定」領域では、量の感覚を豊かにするために、具体的な生活場面が図や写真で分かりやすく提示されており、実測する活動等を設定している。また、「C変化と関係」領域では、2つの数量関係について表を用いて多角的に検討できるようにしている。
- ・「Dデータの活用」領域でも、身近な事柄を取り上げるとともに、交流活動を設定したり、手引きを提示したりして、統計的に事象を処理することのよさについて捉えられるようにしている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・1学年のスタートカリキュラムに対応した「すたあと ぶっく」が新たに加えられ、具体物と数の対応や始期での表現活動において、5月末までの単元で活用できる。
- ・テープ図や数直線図、線分図等が系統的に扱われ、かき方も丁寧に説明されている。また、数量関係を視覚化するための関係図も扱われている。
- ・吹き出しやマーカー表示等の手法を用いることで、必要な数学的な見方・考え方に着目しやすく工夫されている。
- ・全学年においてのプログラミング教育の特設ページが設けられている。アンブラグドからビジュアルまで、学年に応じ系統的にプログラミング的思考をのぼしたり、プログラムを組んでみたりするようになっていく。
- ・3年生以上にSDGSと関連付けた活用学習のページ「わくわくSDGS」が設けられており、算数で学習した内容を活用して今日的課題に取り組めるようになっていく。(食品ロス、ごみ減量、エネルギー問題、防災学習、地球温暖化、生命の多様性と環境など)

(3) 分量

- ・全体の分量は、各学年のねらいが達成できるように構成されており、領域のバランスも良い。

(4) 使用上の便宜

- ・目次に各学習に関する既習学習が掲載されており、系統性が意識できるようになっている。
- ・単元末の「学びのまとめ」には、どこで何を学習したかが記載されており、児童が主体的に復習しやすい工夫がなされている。また、見方・考え方や図などの振り返りも充実している。
- ・QRコンテンツの掲載量が多く、復習ページでは、解答と併せてヒントも表示されるようになっており、一人一台端末の活用を想定したつくりとなっている。また、全単元の冒頭に「解説動画」が位置づけられ、学習内容の見通しや教材研究にも活用できる。

(5) 印刷・製本等

- ・文字や図表、挿絵や写真など各学年に適した構成になっており、全体的にユニバーサルデザインの配慮がなされている。
- ・軽量の材質でしっかり製本がなされており、見開きにもしやすく扱いやすい。

3 選定した教科用図書

種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
理科	4	大日本	新版 たのしい理科

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・理科の目標達成に結び付く内容であり、内容の範囲と程度はその学年の児童の発達段階に適応している。
- ・学習指導要領の内容については、不足無く取り上げられている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・巻頭に掲載されている問題解決過程がすべての単元で同じ学習過程となるように工夫され、理科の見方・考え方を働かせて資質能力が身に付くように工夫されている。また、各学年の初めの単元で「〇〇のコツ」と問題解決力を身に付けるための考えるヒントを掲載している。
- ・「思考力、判断力、表現力」「知識、技能」の習得が図れるように単元末にチャレンジ問題等、全国学力・学習状況調査の分析結果をもとにした問題を掲載している。また、表現場面や発表場面の多様な方法を具体的に掲載し、思考力、判断力、表現力の育成が図られるように工夫されている。
- ・言語活動の充実を図るために、巻末にノートと記録カードの記入の仕方を掲載している。また、キャラクターの吹き出しを参考に話し合いを進められるように工夫されている。
- ・主体的・対話的で深い学びが実現できるように話し合い場面では、キャラクターの吹き出しの言葉で話し合い方を例示している。
- ・全学年までの既習内容を想起するために、単元の導入ではイラストの吹き出しが活用されている。また、単元の始めに「〇年で学んだこと」、巻末に「〇年生になったら」が掲載され、当該学年で学んだ学習内容が、次の学年の学習内容とどのような系統があるか明示されている。

(3) 分量

- ・全体の分量は、授業時数から見て適切であり、各領域偏りなく掲載されている。

(4) 使用上の便宜

- ・二次元コードを利用して豊富なウェブコンテンツが活用できるように工夫している。
- ・掲載されている写真は見やすく、その単元で押さえない言葉に関しては、他の文字より太字で強調してある。
- ・導入ページでは、見開きにわたってその単元での課題を見つけるための写真が大きく掲載されている。

(5) 印刷・製本等

- ・サイズはA4判で、製本の綴じ方が工夫されており、開いたページがすぐに閉じてしまうことがないようにしている。
- ・ユニバーサルデザインの観点からフォントや文節、改行、カラーの配色など配慮されており、児童が支障なく学習できるように配慮されている。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
生活	2	東書	新編 あたらしい せいかつ 上 新編 新しい 生活 下

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・児童の発達段階や特性を踏まえ、関わる対象や、思いや願いの質、育成する資質・能力などが、上巻から下巻へ段階的に高まるように単元が構成されている。
- ・上巻では教室から学校全体、さらには自分の通学路へ、下巻では学校の周辺から地域へと活動範囲が広がっていくように学習活動が構成されている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・育成すべき資質・能力が、挿絵や写真、吹き出しで例示されていたり、他教科等との関連的な指導のヒントが掲載されていたり、中学年以降の学びの基礎となることがイメージできる「つながるひろがる」(下巻:P102)が設けられていたりする。
- ・活動を振り返ったり、気付いたことを交流したりする言語活動が充実している。(上巻:P20-21、30、37、48-49、70-71、96-97 下巻:P5、14-15、28-29、38-39、50-51、74-75、78-79、86-87、96-97等)
- ・児童の知的好奇心を高め、学習を深めたり、広げたりできるような資料として、学習活動に即して活用する「ずかん」(上巻:P24-25等)や、習慣や技能、学び方を身に付けるための「かつどう べんりてちょう」(上巻:P113-120、下巻:P103-120)、原寸大の動植物図鑑「ほんとうのおおきさ いきものずかん」(上巻:P121-128)等が、豊富に掲載されている。また、QRコンテンツとして、「デジタル いきものずかん」(上巻:P121)や「季節のくらし図かん」(下巻:P7、43、57、91)等が設けられている。
- ・児童の思いや願いに合わせて多様な活動例、表現例が示されたり、興味・関心に応じて活用できる資料が、教科書紙面、QRコンテンツとも豊富に用意されたりしている。
- ・安全面、衛生面での配慮が必要な活動や対象には、「てあらいマーク」「ちゅういマーク」が付されるとともに、安全に学習や生活をするために必要な習慣や技能が、紙面右上の「やくそく」に掲載されている。

(3) 分量

- ・上巻: 9単元112ページ(かつどうべんりてちょうを含む120ページ)
- ・下巻: 9単元102ページ(かつどうべんりてちょうを含む120ページ)

(4) 使用上の便宜

- ・幼児期との円滑な接続を実現するためのスタートカリキュラムをはじめ、幼少期の育ちを生かしながら教科等の学びへと円滑に接続できるように構成しており、各学校におけるカリキュラムマネジメントの参考となるよう、他教科で身に付けた資質・能力を生かす場面を具体的に例示している。
- ・活動の際の環境構成例や「かんさつずかん」「おもちゃずかん」等の授業で使える資料、板書例や教師の発問例等の授業づくりのヒントを豊富に掲載している。

(5) 印刷・製本等

- ・印刷には、環境と健康面に配慮された植物油インキが使用されており、環境配慮基準を満たす「グリーンプリンティング認定工場」で印刷されている。
- ・入学当初の児童の負担軽減を目指して、掲載内容の厳選とQRコンテンツの充実が行われており、上巻の教科書は約10%軽量化されている。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
音楽	27	教芸	小学生の音楽

4 選定理由

(1)内容の範囲及び程度

- ・音楽科の目標達成に結びつく題材が取り扱われている。
- ・各学年の目標及び内容をふまえて精選された題材と教材によって、必要な内容の範囲が適切に取り扱われている。
- ・各学年、全学年を通して、発達段階に適応するように考慮され、系統的・教科横断的に内容が配列されている。

(2)内容に関する配慮事項

- ・年間を通した学習の見通しをもてるように、各学年の巻頭にその概要を「学習マップ」として示されている。
- ・鑑賞教材には、紙面上に楽譜や図形楽譜が表記され、音の高低を視覚的にとらえることができる。
- ・「音楽づくり」では、グループで話し合いながらリズムや旋律をつなげたり重ねたりする活動が仕組まれている。
- ・〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素が教材や発達段階に応じて取り上げられている。
- ・各題材の最後のページに、学習を振り返ったりこれからの学習につなげていったりできるような内容が記載されている。
- ・「何を学ぶか」「どのように学ぶか」がわかりやすいように、どの楽曲にも「みつける」「かんがえる」「うたう」など項目を挙げて学習活動が示されている。
- ・新しい楽器を学習するとき、息の出し方や音を言葉で表すとともに、楽器の持ち方や興味をもつような楽曲を掲載している。
- ・鑑賞資料が充実し、曲想と曲を構成する要素との関連を図れるようなノートの構成になっている。
- ・巻末に全学年振り返りのページと高学年では鑑賞資料が掲載されている。
- ・第3学年以上は外国語との関連を図れるよう、英語の歌を掲載したり、チャレンジコーナーを設け、より進んだ学習活動を示したりしている。
- ・国歌「君が代」を大切に歌ったり他国の国歌を尊重する態度を養ったりする観点で設けられたコラムと楽譜がある。

(3)分量

- ・低学年は83ページ10題材、中学年は87ページ9題材、高学年は87ページ、第5学年は8題材、第6学年は7題材。
- ・オプション部分については、「歌いつごう 日本のうた」「みんなで楽しく」として掲載されている。

(4)使用上の便宜

- ・教科書の紙面右上の二次元コードを読み取ることで、タブレット端末で学習をサポートするコンテンツにアクセスし、音楽を聴いたり資料を見たりすることができる。
- ・その楽曲で学習する音符や記号の読み方・意味・書き方が楽譜の下に「楽譜マスター」として表記されている。
- ・楽曲で学ぶ〔共通事項〕が右下に示されている。
- ・1つの題材ごとのまとまりを分かりやすくするため、キーカラーで色分けされている。
- ・子どもが興味をもちやすいようにイラストを多く取り入れている。

(5)印刷・製本等

- ・見やすさ、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用し、色覚の個人差を問わないより多くの人に見やすいユニバーサルデザインに配慮している。
- ・製本は安全性に優れ、丈夫で長持ちする「アジロ製本様式」を採用。

3 選定した教科用図書

種目	教科書 発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
図画工作	116	日文	図画工作

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 図画工作科の目標達成に向けて、ねらいが明確であり、造形的な創造活動の基礎的な能力を育てる内容になっている。
- ・ 学習指導要領の趣旨を踏まえた2学年の合本になっており、前学年の学習内容を段階的に発展できる内容構成である。
- ・ 表現に関しては、造形遊び、絵及び立体、工作に表すことの内容のバランスを考慮した構成である。また、表現方法や領域の選択ができるようになっており、学校や児童の実態に応じた学習活動が展開できるようになっている。
- ・ 鑑賞に関しては、造形作品と生活との関わりや作品の展示、鑑賞の場などが紹介され、鑑賞活動の楽しさを味わえるようになっている。また、表現と鑑賞を一体的に捉えた題材構成である。
- ・ 各題材以外に、身近なものの形や色の美しさを取り上げ、イメージを広げたり、発想・構想のヒントにしたりできるようなページを設けている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 各題材でねらう3つの資質・能力を明記されており、全題材同じレイアウトで明記している。
- ・ 教科書右下「つながる学び」として、様々な教科と関連させながら、教科横断的な視点に立った学習が計画できる。
- ・ 巻末「材料と用具の引き出し」の中で、様々な表現方法のヒントや、はさみ、のこぎり等用具の使い方や材料について記述されている。安全面においては、黄色い「！」マークで示し、注意を促している。
- ・ 全学年に配置してある「図工のみかた」では、色々な方法で形や色を捉えている様子を写真や絵で表しており、イメージを膨らませる活動のヒントになる。

(3) 分量

- ・ 全体の分量は適切であり、バランスよく題材が取り上げられている。
- ・ 1・2年上 66 ページ、下 64 ページ、3・4年上下共に 64 ページ、5・6年上下共に 68 ページ。

(4) 使用上の便宜

- ・ QRコードが各題材に載せてあり、用具の使い方を動画で確認したり、作品例を360°回転して見たり、お話の絵では朗読を聞いたりすることができるようになっている。
- ・ 図画工作科の資質・能力を3つのマークで表してある。各題材で特に重点的にねらいたい資質・能力については、マークが活動のポイントをアドバイスし、ねらいに沿った活動ができるようになっている。また、各題材に「鑑賞のヒント」が明記されており、友達の作品や活動を見るとき視点分かるようになっている。
- ・ 用具の使い方や表し方について関連するページを左下に示してあり、子どもの必要性に応じて確認できるようになっている。
- ・ 作品をつくる上での工夫した点を吹き出しで形や色などからくわしく示してあり、自分の作品を振り返ったり、友達の作品を鑑賞したりする際の具体的な視点につながる。

(5) 印刷・製本等

- ・ 文字や写真の印刷は鮮明で美しい。また、文字はUDフォントで見やすく、色、レイアウトなど適切である。
- ・ 製本は堅牢であり、光沢感のある、外の光が反射する性質。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
家庭	9	開隆堂	わたしたちの家庭科5・6

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・範囲は、学習指導要領の内容 ABC に適合している。
- ・程度は、学年の児童の発達段階に適合している。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・各教科及び各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるように配慮されている。特に、第5学年「生活を見つめ、できることを増やしていこう」第6学年「工夫して生活に生かそう」と学年ごとのテーマが設定されており、系統を重視した配列となっている。
- ・教科等と関連する内容を関連マークで示したり、見方・考え方の4つの視点とその具体例から実践を考えたり、評価・改善したりして、成長を実感することができるようになっている。
- ・生活の課題と実践例が記されており、体験的な学習や問題解決的な学習が重視され、児童の興味関心を生かし自主的・自発的な学習ができるように配慮されている。1「気づく・見つける」2「わかる・できる」3「生かす・深める」の3ステップで課題設定から実践の計画、実践、評価・改善の題材構成であるため、自ら解決に向けた活動が仕組みやすい。
- ・教科書下部には、全ページにわたり、家庭科の知識や用語の解説に関する豆知識が記されている。
- ・キャリア教育につながる「キャリアインタビュー」を掲載している。
- ・SDGsの特設ページが新設されている。また、SDGsを意識させるために、環境マークなどが記載されている。

(3) 分量

- ・全体の分量は、20題材153ページ(巻末資料含む)で、授業時数から考えて適切である。
- ・領域および内容に偏りがなく、調和がとれている。

(4) 使用上の便宜

- ・本文、問題、説明文、注、資料、作品、挿絵、写真、図などは、学習を進める上で、関連を持たせてあり、学習の深まりに有効に働くよう配慮されている。
- ・二次元コードを取り入れてあり、ほとんどの活動の動画を見ることができる。また、ホーム画面が分かりやすく、活用しやすい。

(5) 印刷・製本等

- ・印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間及び製本の様式、材料などが適切である。
- ・ユニバーサルデザインの視点、特別支援教育の視点に配慮してあり、環境に配慮した用紙やインキ使用の記載がある。
- ・教科書はA4版で、巻末には、調理や製作の写真が示されている。また、家庭生活とプログラミングとのつながりが示されている。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
保健	2	東書	新しいほけん 3・4年 新しい保健 5・6年

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・ 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成することができるように構成されている。
- ・ 学習内容は、各学年の発達段階に適応した内容になっている。
- ・ 学習指導要領の配列に合わせ、各学年の内容が配列され、所定配当時間内で不足なく内容項目を取り上げている。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・ 各章のとびらや本文のページに「関連マーク」をつけて、他教科、領域や体育の運動領域との関連を示している。また、「はってん」のコーナーで発展的な指導ができるようになっている。
- ・ 気づいたことや考えたことなどを記述する欄があり、言語活動の充実を図る構成になっている。
- ・ すべての学年の全単元において、「学習の課題」「1 気づく・見つける」「2 調べる・解決する」「3 深める・伝える」「4 まとめる・生かす」の学習展開に応じた使い方が提示されており、問題解決的な学習が重視されている。
- ・ 言葉に合わせて、イラストや写真、二次元コードを読み込むことで閲覧できる動画や資料、ワークシート等のデジタルコンテンツを掲載し、学習内容の自己チェックや視覚的に捉えやすい配慮がされている。
- ・ 3、4年生においては、実際の写真をもとに活動の仕方と手順を示している。5、6年生においては、活動の仕方と手順とともに、赤字で目立つように注意点が掲載され、安全・衛生面での配慮がされている。
- ・ 発展的な学習内容については、「はってん」「きょうみのある人は取り組みましょう」と明示され、ページ数も適正範囲で、児童の負担は過度になっていない。

(3) 分量

- ・ 3、4年生45ページ、5、6年生77ページの分量となっており、保健学習の授業配当時間で学習可能である。
- ・ 内容の取扱いに示す事項については、中学年(5)～(8)、高学年(7)～(9)について取り扱われており、授業時数に照らして教科用図書の内容に適切に配分されている。
- ・ 領域ごとに偏りなく調和がとれている。「学習課題」が必ず見開きの左のページになっており、学習の区切りが分かる配慮がされている。

(4) 使用上の便宜

- ・ 紙面デザインを統一しており、見出しや説明文、資料、写真などがそれぞれ関連付けており、学習内容の理解のために有効に配置されている。また、二次元コードで動画やシミュレーションの情報を得ることができるようになっている。
- ・ 発展的な内容を取り上げる項目については、「はってん」と記載しており、目次の説明欄に、「きょうみがのある人は取り組みましょう」と明示されている。

(5) 印刷・製本等

- ・ 印刷は鮮明で、ユニバーサルデザインの考え方に基づいて、色覚特性に適応するデザイン、ユニバーサルデザインフォント、文字の間隔が配慮された内容になっている。
- ・ 書き込みしやすく、軽量で丈夫な用紙を使用し、強力な接着剤を用いたPURあじろ綴じで製本されている。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
英語	9	開隆堂	Junior Sunshine

4 選定理由

(1)内容の範囲及び程度

- ・教材の配列は、児童の生活や興味・関心に即した内容に配慮されており、4技能・5領域のバランスの取れた内容になっている。

(2)内容に関する配慮事項

- ・児童が言語活動において自分の思いを伝え合うことができるように、話す内容を整理する活動や他者に伝えるコミュニケーション活動等、言語活動が充実している。
- ・Let's Watch and Think では、児童と同世代のキャラクターが成長する様子をストーリー仕立てで展開し、聞きたくなる、話したくなる題材が設定されている。
- ・目次に各単元の GOAL が示されており、1年間でどのような学習をするのか、どのような力を付けていくのかを見通すことができる。
- ・活動毎にその目的や着目する観点が書かれているので活動に動機づけがされ、児童が主体的に活動に取り組むことができる。
- ・年間3回、Let's Check で学習状況を確認しパフォーマンス評価ができるように設定されている。
- ・デジタル教科書のフラッシュカード機能では、自分の端末で音声を確認でき、Let's Listen and Read は、音声を聞き、文字を追う学習を自分のペースでできるようにしている。

(3)分量

- ・5、6年生ともに128ページで、757語扱われている。

(4)使用上の便宜

- ・巻末の「CAN-DO チェック」単元の自己評価を行うことができ、学習の歩みを児童自身で確かめることができる。
- ・4線は、2段目の幅を広くしている。

(5)印刷・製本等

- ・サイズはA4判で紙面が大きく、印刷は見やすく書きこみやすい紙質で、余白がある。

3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
道徳	2	東書	新編 新しい道徳

4 選定理由

(1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領に明示された道徳科の目標の達成に資すとともに、目標に基づいた学習が行えるよう、適切な教材が選定、配列されている。
- ・内容の程度は児童の発達段階に適応している。

(2) 内容に関する配慮事項

- ・全学年において、重点内容としていじめ防止に関わる3つの「ユニット」(いじめ・いのち・じぶん)が設定されており、複数の教材を通して、くり返しいじめ問題に向き合えるよう工夫が図られている。特に、生命尊重(いのち)に関しては全学年3教材を配列している。他、いじめの防止については、いじめの場면을直接的に扱う教材と関連する価値から間接的に学ぶ教材、コラム「つながる・広がる」をユニットとして組み合わせて学習することで、多面的・多角的な視点から考えられるようにしている。配当時期も考慮されている。
- ・いじめ問題以外の現代的課題(安全防災教育、情報モラル、SDGs、人権教育など)に対して、適切に対応した教材の配列がなされている。
- ・児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向け、全学年に道徳的行為に関する体験学習「えんじて考えよう」、問題解決的な学習「問題を見つけて考えよう」を取り入れた教材が掲載してある。
- ・高学年では、キャリア教育との関連を意図し、様々な分野で活躍している人物を取り上げた教材が配列されている。
- ・学んだ価値内容について他教科との関連を図ったり、日常生活に広げたりできるよう「つながる・ひろがる」が設けてある。

(3) 分量

- ・第1学年34教材、第2学年から第6学年まで35教材で、全ての内容項目について取り上げており、学年の発達段階と指導時数から見て適切な分量である。

(4) 使用上の便宜

- ・全教材において二次元コードが付いており、「朗読音声」「スライドショー(紙芝居)」が視聴でき、児童の特性に応じた提示ができる。また、導入や終末段階において活用することで、学習の深まりに有効に働く動画資料が充実している。
- ・学習の記録、デジタルノートを二次元コードからダウンロードして活用することで、タブレットへ自分の学びを蓄積したり、自己の成長を確かめたりすることができる。
- ・友達と考えを比較し、多様な感じ方や考え方があることに気づく学習につなげられるよう、全学年の巻末に自分の考えを可視化するための「考えるためのツール」が例示してある。
- ・巻頭に、児童が主体的に学習に取り組めるよう学習の進め方や学び方、デジタルコンテンツの活用の仕方等を発達段階に応じてわかりやすく提示している。
- ・「考えよう」では価値に迫る発問と、自己を見つめ、これからの生き方につなげるための発問がそれぞれ1つに焦点化されており、指導者の教材解釈によって柔軟に活用できるように配慮してある。

(5) 印刷・製本等

- ・ワイドなA/B版で、印刷は鮮明である。挿絵の色合いもきれいである。
- ・全ての児童に配慮し、UDデジタル教科書体字体が使用されている。文字の大きさも発達段階に応じて適切である。
- ・環境にやさしい再生紙や植物性インクを使用している。

5. 委員名

(1) 第九地区教科用図書採択協議会

会長	待鳥博人	みやま市教育委員会	教育長
副会長	橋本秀博	柳川市教育委員会	教育長
監事	北原孝徳	大木町教育委員会	教育長
委員	内藤妙子	大川市教育委員会	教育長
委員	谷本理佐	大牟田市教育委員会	教育長

(2) 選定委員会（総括部会）

委員長	みやま市立水上小学校	永松 美奈子
副委員長	柳川市立垂見小学校	戸塚 辰也
委員	大牟田市立高取小学校	千井 あゆみ
委員	大牟田市立高取小学校	高口 直喜
委員	柳川市立中島小学校	松藤 勲
委員	柳川市立矢留小学校	本田 透
委員	大川市立宮前小学校	山田 美由紀
委員	大川市立三又小学校	後藤 繁生
委員	みやま市立瀬高小学校	川口 理絵
委員	大木町立大莞小学校	石橋 修
委員	大牟田市立上内小学校	廣松 忍
委員	柳川市立両開小学校	古賀 知恵
委員	みやま市立高田小学校	米本 美紀
委員	大牟田市立駛馬小学校	田中 啓吾
委員	みやま市立桜舞館小学校	松尾 理恵子
委員	大牟田市立天領小学校	溝上 尚子
委員	柳川市立大和小学校	七種 雅代
委員	柳川市立二ツ河小学校	原武 資展
委員	大牟田市立平原小学校	野田 真功
委員	柳川市立垂見小学校	山口 智美
委員	柳川市立柳河小学校	江頭 彰子
委員	大川市立道海島小学校	待鳥 美穂